

令和元年度地域少子化対策重点推進事業(令和元年度補正予算)実施計画書(都道府県分)個票

都道府県名 **高知県** (都道府県: **高知県**)
 本事業の担当部局名 **地域福祉部 少子対策課**

事業メニュー	優良事例の横展開支援
区分	結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組
関連事業メニュー	3-(3) 主に若い世代に対し、結婚、妊娠・出産、子育て、仕事を含めた将来のライフプランを希望どおり描けるよう、その前提となる知識・情報を提供し、考える機会を持たせる取組
個別事業名	高知県ライフプランセミナー開催事業
実施期間	交付決定日 ~ 令和3年3月31日
所要見込額	1,110 千円 補助率: 1/2 (交付金所要額: 555 千円)
個別事業の内容	<p>(個別事業の内容)</p> <p>【これまでの取組・現状】 本県では、結婚、出産など、特定のライフイベントを経験することを前提とするなど特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えたりすることなく、多様な選択肢があることを示し、自らの希望に沿ってライフプランについて考える機会の提供を行っている。 平成27、28年度は、20~30代の未婚者及び大学生を対象にライフプランセミナーを実施するとともに、平成28年度は「結婚・家族、妊娠・出産、お金の各テーマごとに選択して学校や企業内の研修等でライフプラン学習教材として活用できるDVDを作成した。 また、平成30年度は、企業の新入社員や若手職員を対象に、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革を含めたライフプランセミナーを実施するとともに、企業の人事担当者、管理職、経営者等を対象にも同様のセミナーを行い、企業や団体が職員の結婚や出産・育児支援、男性の家事・育児支援に積極的に取組みはじめる機会を提供した。 平成30年度の受講者アンケートでは、「ライフデザインの大切さを考えさせられら」と回答した者は、新入社員等で87.5%、企業等の担当者等で86.8%であったことから、本セミナーの効果は高いと考えられる。</p> <p>【課題】 平成30年度に実施したライフプランセミナーでは、本県商工労働部雇用労働対策課が実施する企業若手社員向け研修とセットで開催した。 参加者の満足度は高かったが、セット開催したことにより、研修時間が合計3時間半と長時間になり、就業時間中の参加が負担となったこと、「ライフプランセミナー」の堅苦しいイメージから脱却できなかったこと、また、個別企業等に対しての周知が不足していたこともあり、参加人数が想定より少ない状況であった。 そのため、独身者が参加しやすいようセミナーの日程や堅苦しいイメージを改善するとともに、企業等への周知を十分に行うことが必要である。</p> <p>【個別事業の内容】 企業の新入社員や若手職員を対象に、ワーク・ライフ・バランスや働き方改革を含めたライフプランセミナーを実施し、仕事を継続する自分自身の姿を基本にしながら、結婚や妊娠・出産を経て家族を持って生活することの具体的なイメージから人生設計を描く機会を提供するとともに、異業種での交流を図る。 セミナーの内容については、性的志向・性自認の多様性への理解を深める啓発や、多様な生き方や家族形態等、価値観があることも含めたものとし、プログラムや資料を作成する際には、特定の価値観を押し付けないことや男女共同参画の視点を的確に反映させるため、専門家等の助言を得ることとする。 社会に出て就職したばかりの早い段階で、結婚の魅力や妊娠・出産に対する正しい知識を学ぶことで、自身の将来の希望を具体的に描き、希望を実現するための行動につなげる機会となるとともに、人生の中で結婚の選択肢を意識させる年齢を早めていく。 希望する妊娠・出産は、年齢が上がることでリスクも高まるということの情報提供や経済面での不安の解消を図ることで、結婚への一歩を踏み出してもらいかけとなることと、働き方やワークライフバランスについて考えてもらいかけとする。 なお、今回は、県内各地区法人会主催で実施している企業の新入社員向けセミナー等と連携開催することで参加者の増を図る。県内では約5,000社が法人会に加盟していることから、各法人会が送付している法人会会報誌に本事業のチラシを挿入することで各企業へ事業周知するとともに、高知県法人会連合会に配置している訪問相談員(令和元年度補正予算個票① 高知県働きながら子育てしやすい職場環境づくり推進事業)による企業等個別訪問でも事業を周知するなど広報を強化することで参加者の増を図る。 研修日時は、独身者の負担とならないように、月・週初めや月末などの繁忙期を避けた月半ばの週後半午後後に設定し、1回当たりの研修時間も3時間以内とする。さらに、セミナーの堅苦しいイメージを払拭するため、研修タイトルの候補案を応援団企業数社の独身従業員に提示し、意見を聞きながら、独身者自らが楽しみながら考えることができるセミナーをイメージできるように工夫する。 あわせて企業等に対し、「男性の育児休暇・育児休業の取得促進」宣言の取組を進め、ライフプランについて企業等の全従業員への意識醸成を図っていく(令和元年度補正予算 個票① 高知県働きながら子育てしやすい職場環境づくり推進事業)とともに、企業等が自社従業員、地域の独身者等を対象に実施するライフプラン講座への経費助成を行うことで、企業等へのアプローチも強化していく(県費対応)。</p> <p>【次年度以降に向けた事業の方向性】 令和3年度以降も、セミナーの回数をさらに拡大し、より多くの企業等の従業員に参加してもらうよう取組を進め、ライフプランについて考える機会を提供するとともに、企業等に「男性の育児休暇・育児休業の取得促進」を自ら宣言してその取組を進めていただくことなどにより、ライフプランについて企業等の全従業員への意識醸成を図っていく。</p> <p>【事業内容を検討する上で参考とした既存事業:山形県 ライフデザイン形成支援事業】</p> <p>【事業実施に当たっての留意点】 本事業の実施に当たっては、実施要領記載の留意事項及び結婚の希望を叶える環境整備に向けた取組の参考指針を踏まえて実施することとする。</p>

	KPI項目	単位	目標値	
・個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	参加目標人数	人	150	(中部50+西部25) ×2回
	妊娠・出産等に関する医学的・科学的に正しい知識を得られた得られた参加者の割合	%	80	
	ライフデザインの大切さを考えさせられた参加者の割合	%	80	
	受講後の意識変容が見られる参加者の割合	%	80	
	講義等を友人等に勧めたいと思った参加者の割合	%	70	
個別事業の内容	・市町村との連携・役割分担の考え方及び具体的方法	本事業は県主導で事業を展開するが、市町村においては、企業等(応援団)に働き掛ける際、市町村と関係の深い地元企業等については、広報PR及び連絡調整にご協力いただく。 なお、県が実施するそのほかの結婚支援応援サイトや結婚支援窓口の設置、マッチングシステムやイベントなどの結婚支援事業について、併せて事業の周知及び広報PRにご協力いただく。		
	・民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法	本事業は県主導で事業を展開するが、民間事業者においては、応援団に登録するとともに、それぞれの社員等のみならず、取引先や関係企業等に対するの同事業の周知及び広報PRにご協力いただく。 なお、県が実施するそのほかの結婚支援応援サイトや結婚支援窓口の設置、マッチングシステムやイベントなどの結婚支援事業についても、事業の周知及び広報PRにご協力いただく。		
	・男女共同参画部局など関係部局等との連携・配慮事項	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>(関係部局等) 高知県文化生活部県民生活・男女共同参画課及び高知労働局雇用環境・均等室</p> <p>(配慮すること) 企業等及び従業員等に対して、結婚支援の取組を行うこと、行わないことについてはあくまで企業等の自主的な判断で行うことであることに十分留意し、取組内容が直接・間接に強制するようなものになっていないか、また、多様性に関する配慮されているかについて、関係部局等と取組前に十分検討を行うとともに、定期的に情報共有を行い、適時適切な方法で事業を進める。</p>		
	・委託契約の有無及び契約方式	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 有(以下の①～③から該当するものを選択してください) <input type="checkbox"/> 無</p> <p style="margin-left: 20px;"> <input type="checkbox"/> ①企画提案方式(プロポーザル方式、コンペ方式) <input type="checkbox"/> ②競争入札方式 <input checked="" type="checkbox"/> ③随意契約 (事業の内容) 出会い・結婚・子育て応援窓口運営等委託業務 (随契の理由) 委託予定事業者は、平成26年から本県の出会い・結婚・子育て窓口運営業務、平成28年度は企業等間コーディネーター配置事業、平成29年度からは訪問相談員の配置事業等を受託しており、結婚支援事業に精通し、ノウハウを備えているとともに、多種多様な企業等の会員で構成されていることから、本事業の実施に当たって企業、団体等の協力を得やすい。 </p>		
・システム等導入に係る管財部局の確認	<p>※優良事例の横展開支援事業を実施する場合、記載してください。</p> <p>該当する取組の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無</p> <p style="margin-left: 40px;">取組名: _____</p> <p style="margin-left: 40px;">有の場合の担当部局: _____</p>			